平成28年7月30日

第15回 市民公開講座を開催しました。

「 あなたの足は大丈夫ですか! 一気になる水虫と足のお手入れの話一 」

<u>*</u>

平成 28 年6月25日(土)、当院南館8階会議室で市民公開講座を開催しました。講師は、当院の皮膚科医長の中野章希医師と糖尿病看護認定看護師の河井智子看護師でした。当日は、午後からの天候が心配されるなか 10 1 名のご参加がありました。



中野医師からは、水虫の診断方法や治療の話がありました。内容は、①塗り薬は、手の指の第一節までチューブから出すと 0.5gになり、その量を片足に範囲は広めに、症状が無くなっても1~2ケ月は続ける。②爪水虫になった場合は、飲み薬が一番良く効く。③水虫の治療期間は、

手の場合半年から1年。 足爪の場合1年以上が目 安になる。 ④感染予防 は足ふきマットを共有し

講師 中野章希医師 は足ふきマットを共有しないことが一番有効で、日光消毒ではマットの水虫菌は取り除けないため、洗い流して乾かす必要があるというお話でした。



河井看護師からは、足の裏のアーチについての話がありました。足のトラブルは、足の裏のアーチが崩れると起こりやすくなるため、足を鍛えてアーチを改善する方法が説明されました。またフットケア外来の紹介があり、実際の

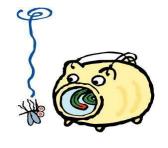
ケアの様子や方法、使用 する物品などのお話もあ りました。

参加者からは、難しい 医学用語ではなく誰にも わかる言葉だったので大

SCROY-40 (12)

The state of the

変わかりやすかった。詳しい話が聞けて良かった。と大変好評でした。



第16回 市民公開講座 平成28年10月15日(土) 午後2時開演 気になるけど話せないトイレの悩み

講師 泌尿器科医長 服部 槇一 医師

講演1「排尿にまつわる病気の診断と治療」 講演2「日ごろ聞けない泌尿器科の病気の話」

参加方法は、院内ポスター、ちらし、ホームページ、新聞等でお知らせいたします。 申し込みは、平成28年8月1日から開始します。みなさまのご参加をお待ちしております。